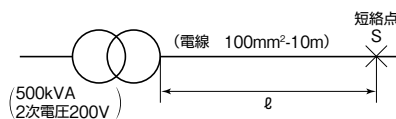


# 三相回路における短絡電流早見表

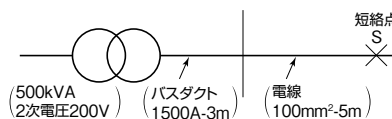
該当する変圧器容量と2次電圧の早見表を用い、電線の太さと短絡点までの距離(ℓ)により推定短絡電流対称値が簡単に求められます。

例1



■付図14を使い短絡電流は23kAとなります。

例2



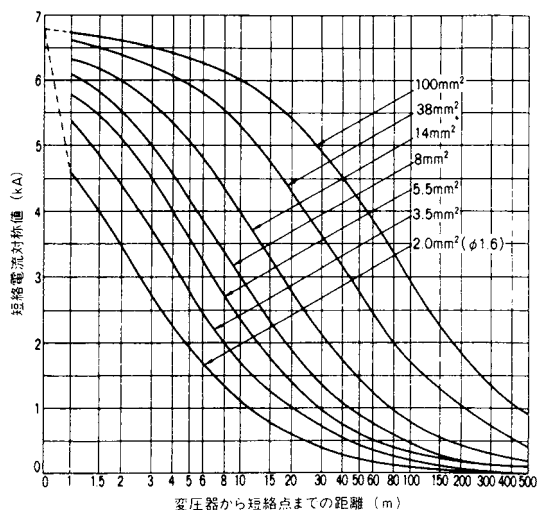
- ①100mm<sup>2</sup>、5mでは29kA
- ②1500Aバスダクト8mでは35.5kA
- ①、②のうち小さい方の値29kAがS点の推定短絡電流です。

## 早見表作成上の条件

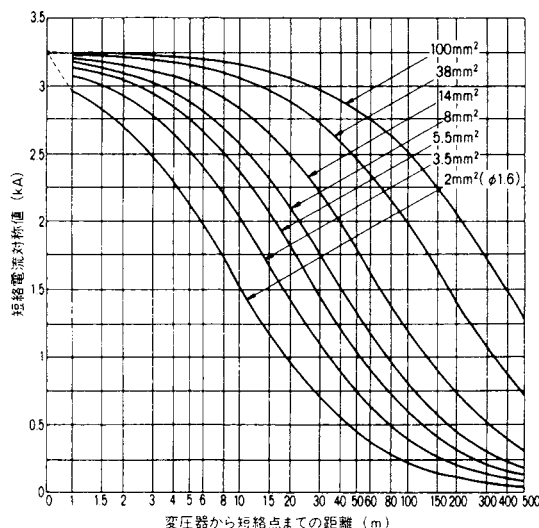
1. 変圧器は付表1の標準変圧器とし、電源総合インピーダンスは付表4を採用。
2. バスダクトのインピーダンスは付表7(50Hzの場合)を採用。
3. 電線のインピーダンスは付表8(50Hzの場合)のうちICケーブル金属パイプ配線を採用。

## 三相回路における短絡電流早見表-1

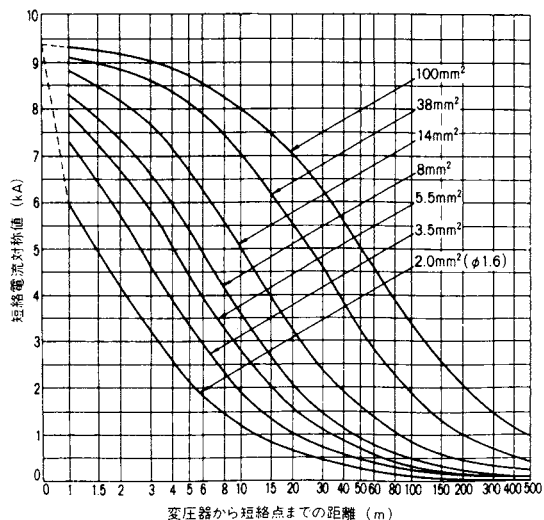
付図2 三相変圧器容量50kVA、2次電圧200V



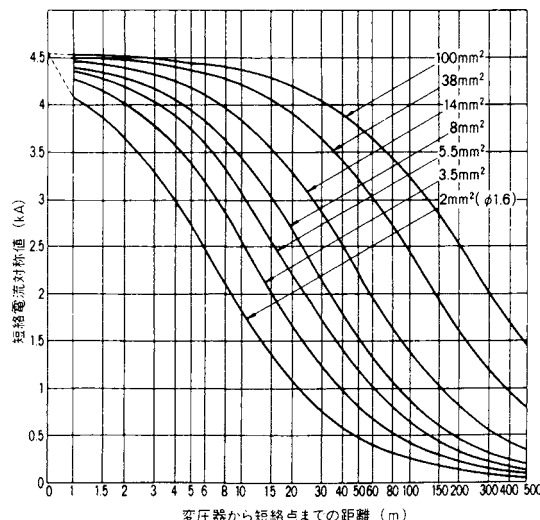
付図3 三相変圧器容量50kVA、2次電圧415V



付図4 三相変圧器容量75kVA、2次電圧200V



付図5 三相変圧器容量75kVA、2次電圧415V



C

内部付属装置

外部付属装置

電動機分岐回路用

時延形

適合圧着端子

接続方式

同梱部品

締付トルク

資料